

## 新型コロナウイルス感染症院内クラスター終息のご報告 (第二十八報 最終報)

当院におきまして発生を致しました院内の新型コロナウイルス感染症クラスターにつきまして、当院ご利用の皆様、患者様を始めとし、地域の皆様には大変ご迷惑、ご心配をお掛けしました事、心よりお詫び申し上げます。

当院で2月24日(木)に感染者が確認され、直ちに対応すべく対策本部を立ち上げて、帯広保健所と連携をとりご指導を受けながら感染拡大防止に職員一同取り組んで参りました。その結果、3月24日(木)の感染者を確認した後は、新たな陽性者が発生しておりません。帯広保健所とも協議をし、4月11日(月)を持ちまして新型コロナウイルス感染症の健康観察期間が終了しました事をご報告いたします。

この間、各関係機関の皆様にはご理解とご協力を賜りました。併せて、励ましのお言葉やご支援を賜りました多くの皆様に心より感謝を申し上げます。

今後は、4月12日(火)、本日より通常体制で診療を行います。しかしながら、新型コロナウイルス感染症につきましては、まだまだ感染の勢いが留まる場所ではありません。

今後とも職員一同皆で気を引き締めて感染防止対策に努めて参ります。以前と同様、皆様に安心して医療サービスを提供できる様に取り組んで参りますので何卒よろしくお願い申し上げます。

令和4年4月12日

医療法人社団翔嶺館 十勝の杜病院  
院長 山本 真